

ならしのし 習志野市 はったつし えんし さくじゅうじつ 発達支援施策充実のためのアンケート調査 (案) ちょうさ

— ご協力のお願い —

日頃より、市政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

習志野市では、障がいのある方もない方も、ともに住み慣れた地域で安心して暮らせる街を目指しています。今後、発達支援施策を充実させていくために、皆様のご意見・ご要望などを把握するための調査を実施することになりました。

この調査は無記名郵送方式で実施し、調査結果は統計的に処理されますので、回答者が特定されたり、回答内容が明らかにされることはありません。調査結果は、市の施策充実のための基礎資料としてのみ使用され、それ以外の目的で使用されることはありません。この調査の趣旨をご理解いただき、調査へのご協力をお願いいたします。

令和4年9月
習志野市長 宮本 泰介

この調査票は、特別支援学級在籍または通級による指導を受けている方、またはひまわり発達相談センターを利用している方にお配りしています。

ご記入にあたって

- ① この調査票で「あなた」とあるのは、あて名ご本人（お子さん）です。ご本人が回答できない場合は、ご家族の方などがご本人の立場に立ってご回答ください。
② あてはまる番号に〇をつけてご回答ください。「その他」と回答した場合は、その内容を（ ）内にご記入ください。
③ 回答を記述していただく設問もありますので、質問にしがって記入してください。
④ この調査票や返信用封筒には、お名前を書かないでください。

ご回答いただいた調査票は、三つ折りにして同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、令和4年10月●●日(●)までに、ポストに投函してください。

お問い合わせ
習志野市 健康福祉部 障がい福祉課
電話 047-451-1151 (代表) FAX 047-451-6851

1 はじめに

問1 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。(あてはまるもの一つに○)

- 1 あて名ご本人 (ご本人の回答を他の方が代筆する場合も含まれます。)
- 2 ご家族の方
- 3 その他 ()

2 あなたご自身について

問2 あなたの性別をお聞きします。(あてはまるもの一つに○)

- 1 男性
- 2 女性
- 3 左記以外の性

問3 あなたの年齢をお聞きします。令和4年9月1日現在の年齢をご記入ください。

歳

問4 あなたに発達上の課題があることがわかったのは、あなたが何歳のときですか。(あてはまるもの一つに○)

- | | | |
|----------|--------|---------|
| 1 生まれたとき | 4 2歳 | 7 6~8歳 |
| 2 0歳 | 5 3歳 | 8 9~11歳 |
| 3 1歳 | 6 4~5歳 | 9 12歳以上 |

とい 問5 あなたは現在、次のような診断を受けていますか。(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|----------------------|---------------|
| 1 自閉症・自閉的傾向 | 7 非定型自閉症 |
| 2 広汎性発達障がい | 8 その他の発達障がい |
| 3 高機能自閉症・高機能広汎性発達障がい | (具体的に：) |
| 4 アスペルガー症候群 | 9 診断を受けていない |
| 5 注意欠陥・多動性障がい (ADHD) | 10 あてはまるものはない |
| 6 学習障がい (LD) | |

3 医療について

とい 問6 あなたは、最近1年間に、発達に関することや疾病が理由で医療機関を受診しましたか。(あてはまるもの全てに○)

- 1 受診していない
- 2 定期受診した
- 3 定期受診以外で通院した
- 4 一時(短期)入院した
- 5 長期入院していた

とい 問7 あなたや保護者の方には、医療に関して困っていることがありますか。(あてはまるもの全てに○)

- 1 医療機関に関する情報が少ない
- 2 気軽に受診できる医療機関が近くにない
- 3 発達に関する専門的な医療を受けられる機関が少ない
- 4 発達に関する専門的な医療を受けられる機関が近くにない
- 5 緊急時に対応してくれる医療機関がない
- 6 通院のために付き添ってくれる人がいない
- 7 通院のための移動手段で困っている
- 8 医療費の負担が大きい
- 9 医療に関する手続きが大変である
- 10 その他 ()

問8 あなたは、医師が自宅で診察してくれる訪問診療や、看護師が自宅で看護、医療的ケアなどをしてくれる訪問看護を利用したいと思いますか。（あてはまるもの全てに○）

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1 訪問診療を利用したい | 4 特に利用したいとは思わない |
| 2 訪問看護を利用したい | 5 どちらとも言えない |
| 3 今は必要ないが、将来利用できるの良い | |

4 ご家族について

問9 あなたは、どなたと一緒に暮らしていますか。（あてはまるもの全てに○）

- | | | |
|------|--------|-------------|
| 1 母親 | 3 兄弟姉妹 | 5 その他親族 |
| 2 父親 | 4 祖父母 | 6 家族・親族以外の人 |

問10 主に養育しているご家族の方には、困っていることがありますか。（あてはまるもの全てに○）

- | | |
|------------------|------------------|
| 1 養育者自身の健康に不安がある | 8 仕事や社会活動などができない |
| 2 身体的な負担が大きい | 9 緊急時の対応に不安がある |
| 3 精神的な負担が大きい | 10 将来の見通しに不安がある |
| 4 経済的な負担が大きい | 11 周囲の理解が得られない |
| 5 他に手助けを頼める人がいない | 12 特に困っていることはない |
| 6 休養や息抜きが少ない | 13 その他（ ） |
| 7 長期の旅行や外出ができない | |

5 生活状況について

問11 あなたや保護者の方には、日常生活の中で不安に思うことや改善したいことがありますか。(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|----------------|--------------------|
| 1 本人の成長や発達のこと | 9 友だちなど周囲の人との関係のこと |
| 2 本人の行動上の課題のこと | 10 緊急時のこと(急病・けがなど) |
| 3 介助・介護のこと | 11 災害時のこと |
| 4 医療・健康のこと | 12 生計のこと(収入など) |
| 5 リハビリ・訓練のこと | 13 将来のこと |
| 6 学校・教育のこと | 14 特にない |
| 7 外出のこと | 15 その他 |
| 8 住まいのこと | () |

問12 あなたや保護者の方は、日常生活で困ったことや悩みについて、誰に相談していますか。(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|-----------------------------|---|
| 1 家族・親族 | 8 家族の会や障がい者団体 |
| 2 友人・知人 | 9 同じ課題を持つ人やその保護者 |
| 3 近所の人 | 10 民生委員・児童委員 |
| 4 幼稚園・保育所(園)・
認定こども園の教職員 | 11 市の職員(ひまわり発達相談センターや
総合教育センターなども含む) |
| 5 学校の教職員 | 12 保健所・保健師 |
| 6 市以外の福祉関係者 | 13 相談する相手はいない |
| 7 医療関係者 | 14 その他() |

問13 あなたや保護者の方は、今後どのような相談を利用したいと思いますか。(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1 福祉サービスに関する相談 | 8 成年後見制度(※)に関する相談 |
| 2 健康・医療に関する相談 | 9 経済的支援に関する相談 |
| 3 療育・訓練に関する相談 | 10 休日・夜間に対応できる相談 |
| 4 就学・学校選択に関する相談 | 11 同じ立場の人による相談 |
| 5 学校生活に関する相談 | 12 身近な地域での相談 |
| 6 学校卒業後の進路に関する相談 | 13 特に利用したいとは思わない |
| 7 日常生活に関する相談 | 14 その他() |

せいねんこうけんせいど
※成年後見制度とは

「成年後見制度」とは、様々な理由で判断能力が十分でない人（認知症の高齢者、知的障害者、精神障害者等）を、不利益から守るための制度です。家庭裁判所によって選ばれた成年後見人等が、契約を結ぶ手続きなどを代わりに行ったたり、本人が誤って結んでしまった契約などを取り消したりします。

問14 あなたや保護者の方は、福祉に関する情報を必要としていますか。（あてはまるもの全てに○）

- | | |
|--------------|--------------|
| 1 とても必要としている | 4 これから必要だと思う |
| 2 必要としている | (内容：) |
| 3 あるのなら利用したい | 5 必要としていない |

問15 あなたや保護者の方は、福祉に関する情報を主にどこから得ていますか。（あてはまるもの全てに○）

- | | |
|--------------|---|
| 1 広報習志野 | 10 幼稚園・保育所(園)・認定こども園 |
| 2 市のパンフレット | 11 福祉関係者 |
| 3 市のホームページ | 12 医療関係者 |
| 4 その他のホームページ | 13 家族の会や障がい者団体 |
| 5 新聞・雑誌 | 14 市の窓口（ひまわり発達相談センター
や総合教育センターなども含む） |
| 6 テレビ・ラジオ | 15 情報は得ていない |
| 7 保護者同士の話 | 16 その他（) |
| 8 友人・知人 | |
| 9 学校 | |

問16 あなたのお住まいの種類をお聞きします。（あてはまるもの一つに○）

- | | |
|----------------|------------|
| 1 持ち家（一戸建て） | 5 公営住宅 |
| 2 持ち家（集合住宅） | 6 UR都市機構住宅 |
| 3 民間賃貸住宅（一戸建て） | 7 その他 |
| 4 民間賃貸住宅（集合住宅） | () |

6 防災について

問17 あなたや保護者の方は、地震などの災害が起きたときのことについて、どのようなことに不安を感じていますか。（あてはまるもの全てに○）

- 1 自分や家族だけでは避難できない
- 2 避難する場所がわからない
- 3 自分では助けを呼ぶことができない
- 4 避難所で必要な支援が受けられるか不安
- 5 避難所で他の人と一緒に過ごすのが難しい
- 6 薬や医療的ケアが確保できるか不安
- 7 特に不安はない
- 8 その他（ ）

7 学校・教育について

個別支援計画について

「個別支援計画」は、成長・発達に心配のあるお子さんを支援するための計画です。お子さんの状態やこれまでの経過、支援方針などの情報がまとめてあり、支援者や支援環境が変わっても継続した支援を行うことができます。

問18 保護者の方は、所属園や在籍校と作成する「個別支援計画」をご存じですか（事業所が作成する「個別支援計画」を除く）。また、ご存じの方は、既に作成しているかどうかもお答えください。（あてはまるもの一つに○）

- 1 知っており、既に作成している
- 2 知っていたが、作成していない
- 3 知らなかった

とひ 問19 あなたは現在、どこに通っていますか。(あてはまるもの一つに○)

しょうがっこう しょうがくぶ
小学校・小学部

- 1 しょうがっこう つうじょうがっきゅう
小学校の通常学級
- 2 しょうがっこう つうじょうがっきゅう つうきゅう へいよう
小学校の通常学級と通級の併用
(通級：言語・情緒・難聴・LD/ADHD)
- 3 しょうがっこう とくべつしえんがっきゅう
小学校の特別支援学級
- 4 とくべつしえんがっこう しょうがくぶ
特別支援学校の小学部

ちゅうがっこう ちゅうがくぶ
中学校・中学部

- 5 ちゅうがっこう つうじょうがっきゅう
中学校の通常学級
- 6 ちゅうがっこう つうじょうがっきゅう つうきゅう へいよう
中学校の通常学級と通級の併用
(通級：言語・情緒・難聴・LD/ADHD)
- 7 ちゅうがっこう とくべつしえんがっきゅう
中学校の特別支援学級
- 8 とくべつしえんがっこう ちゅうがくぶ
特別支援学校の中学部

とひ 問20 あなたや保護者の方には、学校教育について困っていることがありますか。(あてはまるもの全てに○)

- 1 せんもんてき きょういく しどう かん じょうほう すく
専門的な教育・指導に関する情報が少ない
- 2 せんもんてき きょういく しどう う きかい すく
専門的な教育・指導を受ける機会が少ない
- 3 つうがく つうきゅう おく むか たいへん
通学や通級の送り迎えが大変
- 4 きょうしょくいん しどう しえん しかた しんばい
教職員の指導・支援の仕方が心配
- 5 がっこう ほんにん あ
学校のカリキュラムが本人に合わない
- 6 とも かんけい
友だちとの関係づくりがうまくできない
- 7 こんご がっこうせんたく まよ
今後の学校選択で迷っている
- 8 がっこうそつぎょうこ しんろ ぶあん
学校卒業後の進路に不安がある
- 9 とく こま
特に困っていることはない
- 10 その他 ()

問21 あなたは、どのような進路を希望していますか。(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|-----------------------|--------------|
| 1 高校・大学・短大に進学したい | 8 福祉的就労以外の |
| 2 専門学校などに通いたい | 通所施設に通いたい |
| 3 職業訓練学校などに通いたい | 9 就職や進学はしないで |
| 4 正職員として働きたい | 過ごしたい |
| 5 パート・アルバイトで働きたい | 10 わからない |
| 6 自宅で働きたい(収入のある仕事) | 11 その他 |
| 7 福祉的就労をしたい(就労支援事業所等) | () |

問22 障がいのある人が企業などで働くためには、どのような支援が必要だと思えますか。(あてはまるもの全てに○)

- 1 就労のための総合的な相談
- 2 働く能力を身につけるための職業訓練
- 3 職場を理解するための就労体験
- 4 障がい特性に合った職業・雇用の拡大
- 5 障がい者向けの求人情報の提供
- 6 職場の障がいへの理解の促進
- 7 職場施設のバリアフリー化
- 8 障がいに対応した柔軟な勤務体制(短時間就労など)
- 9 職場に定着するための支援(「ジョブコーチ」など)
- 10 離職後のサポート先(次の就労先が見つかるまでの相談先)
- 11 特に必要なことはない
- 12 わからない
- 13 その他()

8 社会参加について

問23 あなたは、通園・通学以外に、どのくらいの頻度で外出しますか。通園・通学した日でも、通っている学校等以外にどこかへ出かけている場合は、外出した日に含めてお答えください。(あてはまるもの一つに○)

- | | |
|-----------|--------------|
| 1 ほぼ毎日 | 5 月1回程度 |
| 2 週2～3回程度 | 6 2～3か月に1回程度 |
| 3 週1回程度 | 7 ほとんど外出しない |
| 4 月2～3回程度 | |

問24 あなたは、通園・通学以外では、どのような目的で外出することが多いですか。(あてはまるもの全てに○)

- | | | |
|-----------|----------|----------------|
| 1 通所 | 6 買い物 | 11 障がい者団体などの活動 |
| 2 通院 | 7 散歩 | 12 あまり外出しない |
| 3 訓練・リハビリ | 8 旅行 | 13 その他 () |
| 4 塾や習いごと | 9 趣味の活動 | |
| 5 遊び | 10 地域の活動 | |

問25 あなたや保護者の方には、外出するときに困っていることはありますか。(あてはまるもの全てに○)

- 1 周囲の音が気になる、または聞き取りにくい
- 2 表示が読み取りにくい(案内表示等)
- 3 交通機関が利用しにくい
- 4 危険を感じる
- 5 疲れたときの休憩場所がない・少ない
- 6 周囲の目が気になる
- 7 周りの人に助けを求めにくい
- 8 知らない人から声をかけられることに負担を感じる
- 9 初めての場所へ行くことに不安や負担を感じる
- 10 こだわりが強い
- 11 行動が自立つ
- 12 特にない
- 13 その他 ()

問26 あなたは、学校以外で次のような社会活動に参加していますか。(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1 趣味・教養(社会教育)の活動 | 5 障がい者団体や家族の会の活動 |
| 2 スポーツ活動 | 6 参加していない |
| 3 地域の活動 | 7 その他() |
| 4 ボランティア活動 | |

問27 あなたは今後、次のような社会活動に参加したいと思いますか。既に参加している方も、今後参加したいかどうかお答えください。(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1 趣味・教養(社会教育)の活動 | 5 障がい者団体や家族の会の活動 |
| 2 スポーツ活動 | 6 参加したいとは思わない |
| 3 地域の活動 | 7 その他() |
| 4 ボランティア活動 | |

問28 家族の会や障がい者団体などの活動に参加していない方にお聞きします。家族の会や障がい者団体の活動に参加していない理由は何ですか。(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|--------------------------|---------------------|
| 1 どのような団体があるのか
知らないから | 5 参加するメリットを感じないから |
| 2 参加したい活動がないから | 6 知り合いがいないと参加しにくいから |
| 3 参加する時間がないから | 7 特に理由はない |
| 4 参加することが負担になるから | 8 その他() |

問29 あなたは、障がいのある人が地域や社会に積極的に参加できるようにするために、どのようなことが必要だと思えますか。(あてはまるもの全てに○)

- 1 障がい者が参加しやすい活動やイベント
- 2 障がいのある人とない人が一緒に活動する機会
- 3 障がい者が使いやすい公共施設の整備
- 4 障がい者が使いやすい交通機関や道路の整備
- 5 障がい者への地域や社会活動に関する情報の提供
- 6 障がい者の参加を支援するボランティアの育成
- 7 地域や社会の障がい理解を深めるための広報・啓発
- 8 特にない
- 9 その他 ()

問30 保護者の方は、ライフサポートファイルをご存じですか。また、ご存じの方は、既に作成しているかどうかもお答えください。(あてはまるもの一つに○)

「ライフサポートファイル」について

「ライフサポートファイル」は、保護者の皆さんがお子さんの成長の記録として残したいことや、保育施設・学校・相談、医療機関などに伝えたい事をまとめるためのツールです。

- 1 知っており、既に作成している
- 2 知っていたが、作成していない
- 3 知らなかった

9 福祉制度について

※ここでは、こども部で行われている制度は含めないでください。
(例：児童手当、ファミリー・サポート・センター等)

問31 あなたは、現在の福祉の制度を利用していますか。利用している方は、どんな制度を利用しているかをご記入ください。また利用していない方は、その理由をお答えください。

1 利用している

その制度は…

2 利用していない

その理由は…

- 1 どんな制度があるかわからない
- 2 利用したいと思う制度がない
- 3 利用の必要性を感じていない
- 4 利用したくない
- 5 その他 ()

問32 障害福祉サービス（児童福祉法によるものを含む）について、次の中で、あなたが知っていたものはどれですか。（知っていたもの全てに○）

- | | |
|-----------------------------|-------------------|
| 1 利用金額の一部が公費（市等による）負担の対象である | 4 サービスの種類が全国共通である |
| 2 手帳がなくても利用できる場合がある | 5 市の窓口で申請する |
| 3 公立の事業所と民間の事業所とがある | |

問33 あなたは、どんな制度があったら、利用したいと思いますか。具体的に記入ください。

10 今後の生活について

問34 あなたは将来、どのように暮らしたいと思いますか。(最もあてはまるもの一つに○)

- | | |
|-------------------|-----------|
| 1 家族と暮らしたい | 4 わからない |
| 2 一人暮らしをしたい | 5 その他 () |
| 3 グループホームなどに入居したい | |

問35 あなたが将来にわたって地域で暮らし続けるためには、どのようなことが課題になるとと思いますか。(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|-------------------------|--------------|
| 1 身の回りのことが十分できない | 7 生計に不安がある |
| 2 手助けしてくれる人がいない | 8 相談できる人がいない |
| 3 福祉サービスが不十分である | 9 特にない |
| 4 住まいの確保が難しい | 10 その他 () |
| 5 就労の場の確保が難しい | |
| 6 障害者支援施設など日中通う場の確保が難しい | |

問36 あなたは、今後の生活の中で、どのような面をもっと充実させたいと思いますか。(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|------------------|---------------------|
| 1 衣食住などの日常生活 | 6 友だちや仲間との交流 |
| 2 健康づくり | 7 地域活動・ボランティア活動への参加 |
| 3 訓練・リハビリ | 8 就労・職業生活 |
| 4 学習活動 | 9 特にない |
| 5 趣味・スポーツなどの余暇活動 | 10 その他 () |

はったつしえんしさく
11 発達支援施策について

問37 あなたは、今後の発達支援施策で、どのような面にもっと力を入れてほしいと思いますか。（あてはまるもの全てに○）

- | | |
|-----------------|------------------------------|
| 1 障がいに対する理解の促進 | 7 建物・道路などのバリアフリー化 |
| 2 保健・医療の充実 | 8 趣味やスポーツ活動の充実 |
| 3 教育・育成の充実 | 9 経済的支援の充実 |
| 4 雇用・就労支援の充実 | 10 仲間と集える場の提供
(家族会の枠を超えて) |
| 5 福祉制度やサービスの充実 | 11 その他 () |
| 6 障がい者向けの住まいの確保 | |

問38 発達支援施策について、ご意見・ご要望・ご提案などがありましたら、ご自由にお書きください。

かいとう
ご回答ありがとうございました。

かいとう ちょうさひょう
ご回答いただいた調査票は、
みつおりにして同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、
れいわ ねん がつ にち
令和4年10月●●日(●)までに、ポストに投函してください。